

【巡回指導〈1〉】会津美里町立 高田中学校

日程：2019年 9月22日(日)

参加者：高田中学校(13名) / 清野先生

指導者：小野章三(元堺ブレイザーズ)

同行者：事務局/笠口実行委員長、小色尚子



1回目の指導は小野章三コーチが指導しました。笠口委員長より「1年間、たくさんの出会いが待っています。そこでたくさんの経験を通じて色々なことを学んで下さい」と挨拶がありました。小野コーチから「友情ネットを通じて、人として大切なことを学んで欲しい。誰かを思いやることや、当たり前のこと、人に感謝できる心を感じて欲しいと思います」とメッセージがあり、心掛けて欲しい5つの項目を皆さんに伝えました。保護者の皆さんが小野コーチの言葉に耳を傾け、真剣にメモを取る姿が印象的でした。



風船にビー玉を入れてパスを行いました。ビー玉を入れることで重心が定まらずあちらこちらに風船が動きます。「動きを良く見て風船と友達になろう」と小野コーチ。その他に色々なゲームをしました。「全てに意味がある事に気づいていますか？瞬発力、ステップ、仲間とのチームワーク。遊びを取り入れて楽しみながら練習することも大切です」と楽しみながら出来るトレーニングを伝えました。



新人戦に向けてフォーメーションの確認と指導をしました。ぶつかりそうになったり、見合ってボールを落とすシーンに「黙っては何が繋がるの？大切な声とは何？仲間が頑張っているなら励ましてやれよ！助けてくれたらありがとうって言えよ！苦しい時こそ笑顔でやるんだ。自分たちの良い所をいっぱいアピールしていけよ！」と小野コーチの声が体育館に響きます。自分たちのバレーができるまで「もう一度お願いします」と諦めない姿に小野コーチも精一杯応えます。最後に良い形で繋がり、チーム、保護者から拍手が送られました。不屈の精神と貪欲な姿勢が印象的な高田中のみなさん、1年間、ともに頑張りましょう！